



《写真》議場見学（色川小学校児童）



《写真》漁港見学

【提供】色川小学校

6月定例会

議案審議	P2～4
議案採決状況一覧	P5
ここを問いたい（一般質問）	P5～12
委員会報告	P13～15
まちの元気・笑顔・輝き	P16
（色川小学校の取り組み）	

令和8年度 一般会計補正予算

多世代が集える体育文化会館エリアに 大型予算が組まれる

6月
定例会

議案審議

6月10日から19日まで10日間の会期で開かれました。
今議会では令和8年度一般会計補正予算（4億2,374万円）を始め、29件の議案等を審議しました。

令和7年度

一般会計補正予算

観光機構補助金

△1,350万円

問

スタッフの確保がで
きず、補助金が減額
になっているが、事業は
十分にできているのか。

答

令和8年4月から正
規職員2名が充足さ
れ、現在は人員が整って
いる。

地域おこし協力隊の
採用は

問

地域おこし協力隊の
7年度の採用はなか
ったのか。観光企画課、
農林水産課がそれぞれ募

集していたが応募がな
かったのか。あつたが採用
されなかったのか。

答

観光企画課のへは4
名の応募があり結果、
3名を雇用したが一年を
通しての雇用が無かった。
農林水産課では2名の応募
があつたが採用にいた
らなかった。

問

町のホームページの
募集は目立っていない。
い。もっと目立つ所に掲
載するか、専門の媒体を
利用するなど周知方法を
しっかり考えてほしい。

答

ホームページの中や
募集方法も見直し工
夫をしていく。

地域おこし協力隊
募集中！



令和8年度

一般会計補正予算

体育文化会館
都市公園整備事業

2億150万円

問

遊具の報告は受けて
いるがこの中にイン
クルーシブ遊具は入って
いるか。公園内は車いす
対応や段差などバリアフ
リー化されているか。

答

インクルーシブ遊具
は入っていない。遊
具の選定や車いすのみな
らずバリアフリーも含め
整備計画に反映させ協議
する。

インクルーシブ遊具

障がいの有無や年
齢、身体能力に関わら
ず全ての子どもが一緒
に楽しめるようにデザ
インされた遊具



休憩所(イメージ)



公園遊具(イメージ)

次世代につなぐ
漁村づくり支援
事業補助金
159万円

問 以前、イターンの受け入れで漁業従事者を育てる事業があったが同じものか。

答 イターン受け入れではなく漁業に従事したいと希望する地元の方が対象となっている。

那智勝浦町地域
土地再生事業
300万円

問 空き家の寄付を受け入れ解体除去し、町有地として活用するという事だが、今後、希望対象が増えたらどうするのか。

答 条件はまず空き家である事、そこが町にとって利活用できる事など、色々な条件があり、受け入れの判断を行う。



地域土地再生事業で解体される空き家

観光機構事務所
移転
59万円

問 事務所を再度移転するのはなぜ。

答 案内所で手荷物預かりサービスが始めるにあたり、事務所が手狭になったため。

小中学校の照明
LED工事
5,043万円

問 今回で何%が完了するのか。

答 今回、344基設置し、設置数ベースで約13%の完了となる。

学校の特別教室に
エアコン設置
429万円

問 夏に間に合うのか。

答 間に合うように早急に進める。

設置箇所
勝浦小 家庭科室
宇久井小 理科室
那智中 製図室
下里中 家庭科調理室

畜場と旧クリーン
センター解体設計
業務
1,985万円

問 地元業者が参加できる入札なのか。

答 旧クリーンセンターは法令に基づく調査等が必要のため対応可能な町外業者になるが、旧斎場については町内業者を指名する予定である。

問 この業務委託費用は、全額町負担か。

答 この委託事業は2カ年で進める。跡地を活用し防災拠点として整備することによって、8年度分は過疎対策事業債を、9年度においても予定されている2595万円は、緊急防災減債事業債を活用して実施する。どちらも補助率の良い有利な財源である。

宇久井小学校
複合防災盤修繕
248万円

問 基盤故障の原因が、落雷の影響とのことであるが、火災保険等の補償対象か。

答 保険補償の対象であるが、補償金額が確定していないので全額一般財源として計上している。

地域公共交通活性化
協議会補助事業
1,370万円

問 今回で二年目、太田地区以外に広げるのか。前年はタクシー会社への委託であったが、今年は地元地区のドライバーの自家用車を使用するのか、事業費から車を購入するのか。

答 自家用車からレンタカーの利用を考えている。持続可能な共助型の地域交通をより発展させ、他地域への展開を考えていく。

体育文化会館
製氷機・冷水機
整備
230万円

問 なぜ定例会最終日の
タイミングでの予算
上程となったのか。

答 一般質問で出たよう
に、全国から人が集
まるレスリングのインタ
ーハイはPRの好機であ
り、関係者の強い要望も
あり追加上程となった。

避難所へのスポット
エアコンと非常用
発電機の整備
3,114万円

問 設置場所はどこか。
また、発電機に使用
する燃料とその備蓄状況
はどのようなになっているか。

答 各小中学校と消防防
災センターに設置す
る。発電機はガソリンと
LPガスのハイブリッド
式であり、各中核避難所
にはLPガスボンベ2本
を備蓄している。

請願受理番号 8年1

ニュータウン勝浦区污水处理施設に関する請願 部分採択

総務経済常任委員長から、委員会の意見を附して部分採択する（P13参照）
との報告があり、討論が行われました。

討 論



曽根 議員

実行性が大切

大事なものは、当局が動くという実効性。
付帯意見の「早急に」調査を行い、住民
の不安を取り除くよう「強く求める」で、
議会の意思は十分伝わる。施設の町への
移管は、現段階では判断を保留したが、
否決はしていない。



松本 議員

原案のとおり採択するべき

住民は10年間町に要望もしてきた。何
も進展がなくこの請願書の内容となった。
骨格でもある施設の町への譲渡項目が削
除された審査結果は無意味で有り、住民
の請願書原案のとおり採択するべきであ
るので、反対である。

〈賛成〉部分採択 7

曽根・城本・藤社・西・東・津本・勝山

〈反対〉原案どおり採択 3

松本・引地・吾妻

委員会報告のとおり意見を附して部分採択

町への施設移管は、現段階では全面的な採択は難しいが、町
は早急に施設の現状を調査し、区民のみなさんに寄り添い、そ
の不安を取り除くよう支援を強く求める。

議案の採決状況一覧

令和8年第2回定例会で審議された議案は以下のとおりです
(○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない)

議案	氏名	引地稔治	吾妻正崇	城本和男	加藤康高	藤社和美	西太吉	曾根和仁	東信介	松本和彦	津本芳光	勝山則子	議決結果 (賛成：反対)
議会の個人情報の保護に関する条例施行規則の一部を改正する規則		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
税条例の一部を改正する条例 ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
令和7年度一般会計補正予算(第11号) ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
令和7年度国民健康保険事業費特別会計補正予算(第5号) ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
令和7年度介護保険事業費特別会計補正予算(第4号) ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
令和7年度勝浦地方卸売市場事業費特別会計補正予算(第4号) ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
令和7年度町立温泉病院事業会計補正予算(第2号) ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
令和8年度一般会計補正予算(第2号) ※専決処分		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
認定こども園条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和8年度一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和8年度国民健康保険事業費特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の取得について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の取得について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の取得について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
請願受理番号8年1 ニュータウン勝浦区汚水処理施設に関する請願 部分採択		×	×	○	-	○	○	○	○	×	○	○	部分採択(7：3)
令和8年度一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の取得について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の取得について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)

○人権擁護委員の推薦について ⇒ 大江 政典 氏(二河) 村田 美織 氏(下里) を適任者として答申

※専決処分とは…議会の議決が必要な事件について、緊急で議会を招集する時間的な余裕がない場合に、町長が議会に代わって決定を行うこと。
専決処分を行った場合、町長は次の議会で報告をし、承認を求めなければなりません。

ここを問いたい

6月定例会
一般質問

○津本 芳光 議員 (6ページ)

- ◇新たな物価高対策は
- ◇移住の先進地として
- ◇那智駅周辺は「エリア」での検討を
- ◇防災対策は地域の声を聞いて

○城本 和男 議員 (7ページ)

- ◇新庁舎の建設場所について
住民の意見をしっかり聞いてほしい
- ◇台風6号、河川氾濫の情報に
太田・下里地域の住民は不安であった
- ◇住民の身近な暮らしを支援する施策を

○藤社 和美 議員 (8ページ)

- ◇保育所等のICT化公立保育所だけか
- ◇防犯カメラの推進を
- ◇太田のデマンドタクシー結果と検証は
- ◇こども食堂推進補助金の再考を
- ◇自治体のスリム化スマートシュリンクの実現を

○吾妻 正崇 議員 (9ページ)

- ◇新庁舎の移転場所
- ◇宇久井駅前整備
- ◇体育文化会館の改修計画

○曾根 和仁 議員 (10ページ)

- ◇那智の滝源流水資源保全事業の今後は
- ◇「地域猫」活動の啓発と支援を

○松本 和彦 議員 (11ページ)

- ◇利子補給制度

○勝山 則子 議員 (12ページ)

- ◇高齢者のゴミ出し
- ◇有償ボランティアの必要性
- ◇子どものSOSにいち早く気付くために
- ◇ヤングケアラーを見つけて繋ぐ

※各ページ議員顔写真右下の二次元コードを読み取ることで、各議員の一般質問動画を見ることができます。

再々度の物価高騰対策を！

観光企画課長

国の経済対策が措置されたら

速やかに対応したい

新たな物価高対策は

質問 6月の値上げは1078品目。今年に入り1万品目を超え、町民の生活は大変。夏の水道料金の基本料無料化が無理であれば、3回目の商品券配布を考えてはどうか。

答弁（観光企画課長）

国の対策を見て対応していきたい。

質問 物価高騰は家庭の食事にも影響。夏休みは給食が無く、子どもの栄養不良と健康悪化が心配される。夏休み中、18歳以下の子ども対象に自己負担350円で昼食を提

供している自治体も。

答弁（子ども未来課長）

学童保育所での昼食提供は、職員体制やアレルギー対応など課題があり厳しい。情報収集して研究する。

移住の先進地として

質問 色川など限界集落への移住希望者が増加。「移住促進課（係）」を設置し、ビジョンを基に若い人たちを呼び込む手立てを。

答弁（観光企画課長）

各地区と協議の上、移住促進補助金を毎年支給し、移住・交流の取り組み

みを行っていただいている。

質問 色川に2名の新生児が誕生。全国の先進事例として、保育所の受け入れ強化を。

答弁（子ども未来課長）

新生児の誕生は地域の希望と大きな喜び。町全体で子どもと家庭を応援し、住んで良かったと思える体制づくりに努めている。

那智駅周辺は

「エリア」での検討を

質問 浜の宮地区は、補陀落渡海や丹敷の浜・八咫鳥伝説など歴史的に重要で、中村覚之助の出身

地でもある。サッカーファンとの関係人口増のためにも、覚之助の記念館を。

答弁（農林水産課長）

道の駅の指定管理でも、丹敷の湯の利用について事業者から提案を受け付けている。



那智の浜（丹敷の浜）の初日の出



津本 芳光 議員

答弁（教育次長）

中村覚之助没後120年ということで、町の公報紙で特集記事を掲載した。

防災対策は
地域の声を聞いて

質問 朝日区の一部から避難タワー設置を求める声を聞く。また、井戸水の調査と、災害時の色川の水の確保も視野に入

ては。

答弁（防災対策室長）

災害時は様々な状況が考えられるので、議員からの提案も参考に今後へ生かしたい。

新庁舎の建設候補地は

どこを考えているのか

総務課長

夏に検討委員会から中間答申、

これをうけ町の基本的な考えを説明する



城本 和男 議員

新庁舎の建設場所について、住民の意見をしっかりと聞いてほしい

質問

住民の意見募集をどう活用するのか。

答弁（総務課長）

28件の応募があり、検討委員会で2名の方に意

見を述べて頂いた。

質問

庁舎の建設が目的なのに具体的な方針（建設の候補地等）を示さずに検討委員会に諮問していないか。

答弁（総務課長）

当初は耐震改修も含め様々な可能性を検討して

いた。現在はアンケートやワークショップを行い、今後進めていく方向性を模索している。

意見

何もかも検討委員会に「まるなげ」になっ
ていないか。町民は津波浸水域の関係で候補地が限られていることを理解している。まず候補地を決めてから進めるべきである。

台風6号、河川氾濫の情報に太田・下里地域の住民は不安であった

質問

新しくなった防災気象情報、避難を呼びかける放送ばかりで、太田川下流の住民は不安であ

った。避難情報の発令は適正だったか。

答弁（防災対策室長）

防災気象情報は気象情報と住民がとるべき行動を伝えている。町は別に「避難指示」等の情報を出している。

質問

高齢者等避難の発令、対応は早かったが太田川堤防から越水の情報と太田下里地区土砂災害避難指示で住民は混乱した。住民の安心をどう確保するか。河川の様子が分るカメラの設置を要望する。

答弁（町長）

新たに作成する洪水マップ等で町民一人一人お



住民の身近な暮らしを支援する施策を

ゴミ収集場所のカラス対策、収集箱を町で作るよう要望しました。

保育所のICT化 私立にも導入を

町長 私立保育所にも意向調査し進める

**保育所等のICT化
公立保育所だけか**

質問 今回予算は公立だけであり、児童数の多い私立保育所も同時にできなかったのか。また、私立保育所に対する補助金はあるのか。

答弁（こども未来課長） 私立にはこども家庭庁の補助金があり、意向があれば進める。

質問 「町広報」や「福祉関係制度のお知らせ」など、手続きを電話だけではなくもっとデジタル化を進めるべき。町民が選べる形で進めては。

答弁（総務課長）

令和6年からDX推進を行い、アンケート等にも活用している。デジタルとアナログ双方で進めていく。

防犯カメラの推進を

質問 過去にも一般質問

したが防犯カメラの設置数は増えているのか。児童を車で送迎する場所にも必要であり、事件の解決や抑止力にもなりうる。安心の為に必要と考えるが増やすべきではないか。

答弁（町長）

プライバシーの関係で設置は難しい。

**太田のデマンドタクシー
結果と検証は**

質問 実証実験の結果、アンケートは行ったか。

また、他地域に拡げていく考えはあるのか。

答弁（観光企画課長）

利用者は525人。アンケートの回答が233件。確実にニーズがあり、有料でも利用したいとの結果がえられた。他地域にも拡げていく。

**こども食堂推進
補助金の再考を**

質問 今回で3回目のお

願い。前回までは1件も実施がなかったが、現在



藤社 和美 議員



は数件の団体が取り組み、始めたい団体もある。進行形の団体の継続の為に近隣自治体が出している推進補助金の用意を。

答弁（副町長）

民間の取り組みである。相談には乗っていく。

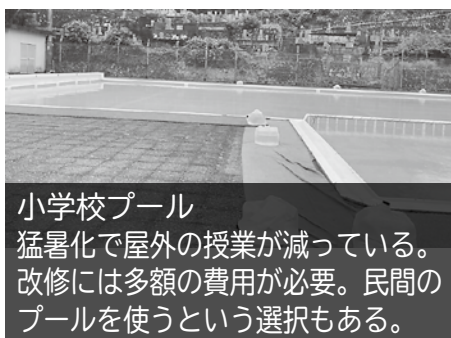
**自治体のスリム化
スマートシュリンクの
実現を**

質問 人口減少は止めら

れない。公共事業の広域化や代替性のあるものは民間へ移行し自治体の効率化を。

答弁（町長）

共同運用、ICT化やAIの導入の実施等、



小学校プール
猛暑化で屋外の授業が減っている。改修には多額の費用が必要。民間のプールを使うという選択もある。

スマートシュリンクとは

人口減少という未来の前提に立ってそれでも生活の質を維持し、公共サービスやインフラを集約、再配置すること

新庁舎移転場所としての 旧グリーンピア南紀の評価は

総務課長 検討エリア外である

新庁舎の移転場所

質問

新庁舎整備において、防災拠点として優れた条件を備える「旧グリーンピア南紀の跡地」はどのように評価されているか。

答弁（総務課長）

都市計画マスタープランでは行政機能や公共施設を集約するゾーンとして「那智勝浦地域」が示されている。

質問

都市計画マスタープランの計画に該当しないという理由で、旧グリーンピア南紀の跡地は最初から検討の対象から外されている、ということ

か。

答弁（総務課長）

検討エリアの設定としてはそのようになっていく。

質問

新庁舎建設にあたっては「あらゆる可能性を排除せず検討する」という前提でコンサルタント費用を予算計上したのではなかったのか。過去の計画に合致しないという理由で、最初から有力な候補地を除外するのは、残念な結果にならないか。

答弁（総務課長）

具体的な選定は、現在検討委員会が審議中で最適な場所を提案いただけていると考えている。

宇久井駅前整備

質問

宇久井駅前は車で駅から出る際、視認性が悪い。また、消防団施設の駐車場もない。国の「地域土地再生事業」を適用し、老朽空き家を除却して都市計画にもある再整備ができないか。

答弁（建設課長）

本事業は所有者からの土地の提供と、明確な公共的利活用計画があることが採択要件となる。まずは住民より調査依頼をしていただかねばならない。

体育文化会館の 改修計画

質問

開館からまもなく40年が経過する。現在、館内で緊急に修繕が必要な箇所はあるか。

答弁（教育次長）

屋上の一部からの雨漏りの兆候や、各種空調・



見通しの悪い宇久井駅前

配管設備の更新時期が到来していることが判明している。

質問

長寿命化に向けた大規模改修の予定は。

答弁（教育次長）

今年度中に、屋上防水、外壁改修、館内空調設備の全面更新等に必要「総事業費（概算コスト）」とその優先順位を明確に算定する。

質問

利用者からの要望は。

答弁（教育次長）

レスリング等の合宿関係者を通じて「館内に製氷機を設置してほしい」という具体的な要望をいただいている。



吾妻 正崇 議員

那智の滝源流、本谷筋の山林購入を

町長 購入の意図は持つているが

所有者も山を守る意気込みがある

那智の滝源流水資源
保全事業の今後は

質問 令和4年に源流域を所有する林業会社と協定を結び、翌年から事業を開始。令和6年・7年と約1千万円支出し間伐を行ったが、今後も継続していくのか。また、どれだけの面積が間伐できたのか。

答弁（観光企画課長） 20年間の長期計画で毎年実施していく。昨年度は、約17ヘクタールを間伐した。

質問 林業会社の山林面積が約226ヘクタールなので、良いペースと思

う。会社とは、信頼関係が構築できたと言えるのでは。

答弁（観光企画課長） 信頼関係のもとで、協定書において「山林の保全が第一」と理解を得られている。

質問 間伐などの保全事業も大切だが、ふるさと納税の募集文に、那智の滝源流水資源保全事業基金の使途は「民有林の購入とその管理」と明記している。寄附をいただきたい方々への期待に応えるには、山林を少しずつでも購入すべきでは。

答弁（観光企画課長） 購入をあきらめていな

いが、事業が始まり3年経ったばかり。今後しかるべき時期が来たら、そういう話をする必要もあると思う。

殺処分ゼロを目指す地域猫活動の啓発を

質問 県が推進する「地域猫」事業は、国の法律による根拠がある。町も広報等で紹介し、活動を支えるボランティアの声を聞き、支援をしてほしいが。

答弁（住民課長） 飼い猫のマナーに加え、今後「地域猫」に特化した記事をホームページに掲載したい。町独自の支

地域猫活動は、命を尊重する「優しさ」を原点に、住民同士の融和を図る取り組み

行うにあたり

- ① 捕獲して不妊去勢手術の実施
 - ② 決められた時間・場所での餌やり
 - ③ トイレの設置と糞尿の清掃
- 以上の基本ルールの順守が大切です



援は考えていないが、制度の利用促進と、苦情対応や適正な餌の与え方な

どの指導を、県と協力して行っていく。



曾根 和仁 議員



マル経利子補給の改正を 町・商工会が取り組まないのはなぜ!!

副町長 補給率を、1%から

1.3%にする事で十分との結論である

利子補給制度

質問 制度見直しの具体案を提案したが、この程度の対応にとどまった理由と、商工会の考えは。

答弁（観光企画課長）

近隣自治体の状況を参考に検討した結果である。商工会からも、補給率アップをした事のお礼をいただいた。

質問 今後も金利上昇が見込まれるので補給率は金利の90%、補償期間36か月及び補助上限10万円の撤廃を主張してきた。商工会からも強い要望は無かったか。

答弁（観光企画課長）

要望書はいただいたが、特にはない。

質問 経済情勢は厳しく、戦争の影響で小規模事業者を取り巻く経済状況は

更に厳しくなっている。

私が主張してきた条件に出来ないなら、年間900万円の事業費補助金を活用して独自財源で利子補給を実施するよう商工

会を指導すべきでないか。

商工会も汗をかくべき。

答弁（観光企画課長）

そのような考えにはならなかった。

●町と商工会は、共に地域事業者支援を実施する立場で有る事を再度認識し、可及的速やかに利子補給制度の見直しを実施するべき。

意見 弁天島周辺の環境整備の早期着工。今後の駐車場整備はバリアフリー化重視を意識するように。

- 広域医療への取組は、近隣市町村と足並みを揃得る事が不可欠。
- 住民生活の安心・安全の確保の為に協力して取り組んでいただきたい。
- 経営改善計画への取組は、事業の強み・弱み・機会・脅威を分析する事が必要。

- 懸泉堂は解体するべき。
- 維持には膨大な予算が必要。町のお金を1円であっても使うべきではない。

マル経とは

商工会が窓口となり、政策金融公庫から借り入れる小規模事業者経営改善資金貸付のこと。

※利子補給制度とは、前述貸付金の支払利息の一部を町が負担するものである。
※近年近隣自治体では、補給期間の撤廃・補給上限の撤廃が進んでいる。
※提案当時、政策金利1.3%、令和8年6月時点、2.6%となっている。



松本 和彦 議員

町の介護人材不足についてどう思うか

町長 介護人材確保に支援していききたい

高齢者のゴミ出し

質問 高齢者のゴミ出しに関する現状は。

答弁（住民課長）

地域の方の支援、協力で成り立っている。高齢者世帯や障害者世帯で、粗大ごみを屋外に持ち出すことが困難な方を対象に個別収集を実施している。また、特別に事情のある方に限り、個別の相談に応じている。

有償ボランティアの必要性

質問 元気だけと少し手助けが欲しい要支援の高

齢者を地域で支える。そ

して、元気な高齢者が、自分のスキルや時間を活かして地域や他者を支える有償ボランティアが必要。その手伝いたい人と手伝って欲しい人をスムーズに繋ぐ存在が不可欠ではないか。

答弁（福祉課長）

今年度、支援者コーディネーターを社会福祉協議会に事業委託する予算を計上している。体制を強化してニーズの高い順に、サービスを受けられる手段を考えていく。有償ボランティアもその中の選択肢として、今後検討する。

子どものSOSにいち早く気付くために

質問 文部科学省で1人

一台の端末等を活用した心と体調の変化の早期発見のための健康観察システムが打ち出されているが、本町でもその取り組みを導入してみてもどうか。

答弁（教育次長）

現場で生徒と向き合っている教職員の意見を聞き、検討していく。

ヤングケアラーを見つけて繋ぐ

質問 潜在的なヤングケアラーの支援強化のため

にも、アンケートをとってもらえないか。

答弁（教育次長）

現在実施しているアンケートの中で、状況把握に繋がる質問を追加していく。

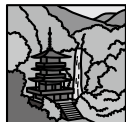


ヤングケアラーとは

家族の介護や家族の身の回りの世話を過度に行っていると認められた子ども、若者



勝山 則子 議員

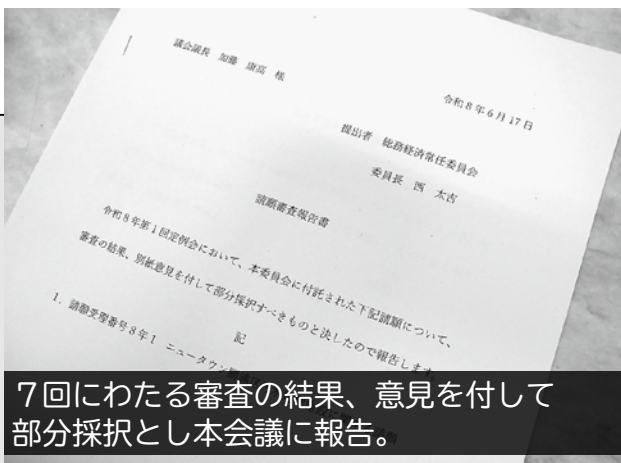


委員会報告



請願受理番号8年1 審査結果を本会議に報告

総務経済
常任委員会



7回にわたる審査の結果、意見を付して
部分採択とし本会議に報告。

(請願の趣旨)

ニュータウン勝浦区污水处理施設運営に関する町の支援を求める。

(請願の理由)

1. ニュータウン勝浦区開発当初より、污水处理施設の運営を行っていた有限会社ニュー勝浦団地サービスが民事再生の対象となり、その手続きの中で、区としては、施設の安定運営をはかるために、施設を所持することとなりました。
 2. とはいえ、区に施設運営のノウハウはなく、実務的には、区及び地元企業の力を借りて当面3年間の安定運営を見出すことが出来た。
 3. しかし、事業の公益性や社会情勢をふまえて、最終的に私達住民が一番安心できる方法として、町への施設移管を希望致します。
 4. ニュータウン勝浦区民一同の安心安全な日常生活を守る為に、町の積極的な支援をお願い申し上げます。
- 以上、地方自治法第124条の規定により、上記のとおりお願いいたします。

ニュータウン勝浦区污水处理施設に関する請願

令和8年第1回定例会において請願受理番号8年1は当委員会に付託されました。

紹介議員や区の関係者に出席いただいたことをはじめ、現地調査や当局の考え方を伺う等7回にわたり委員会を開催し討議しました。慎重に審査を行った結果、請願の理由1および2については理解することができ、4については願意妥当と判断し採択すべきものとするが、3については全面的な採択は難しいと判断する。しかしながら、ニュータウン勝浦区民のみなさまの不安を考えると、町が早急に施設の現状を調査し、区民のみなさまに寄り添い、その不安を取り除くよう支援を強く求める。との意見を付すこととしました。

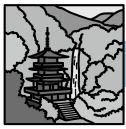
赤ちゃん誕生祝い 木製品事業

森林環境譲与税を活用した「木育推進」事業として、町内で出生した全ての赤ちゃんを対象に、安全基準に適合した木製玩具をお贈りします。幼少期から木に触れ、木の



幼いころから木のぬくもりに触れ、心の温かいお子さんに育ちますように

ぬくもりを感じてもらふことで、地元産材の良さを知ってもらうきっかけになります。この事業を通じて、町内産ヒノキの利用促進と林業の活性化に貢献し、持続可能な森林環境づくりを目指します。



委員会報告



リハビリテーションの様子

医療・福祉サポート センター開設

教育厚生
常任委員会

町立温泉病院内に設置

医療・福祉（高齢、障害）など分野や機関の垣根を越えて、地域の様々な相談を幅広く受け止め、必要な機関へ繋ぎ、那智勝浦町立温泉病院が行っているリハビリテーション機能の特性を活かし、

自分らしい暮らしが人生の最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの充実を図るそうです。とても良い取り組みなので、町民に知ってもらうため、区などでも、積極的に周知したほうが良いとの意見も出ていました。現在、保健師一名が相談に対応、リハ

ビリ科の医師が担当医として在宅に出向いています。

今後の学校

部活の地域展開

中学生、小学5・6年生、保護者にアンケート調査を実施予定、学校における働き方改革もふまえ、今年度中に地域展開に向け大まかな枠組みを検討していきますとのことでした。

学校のあり方

検討委員会

全国的に生徒数が減っている中、今後の学校のあり方を町として早急に結論を出さないといけないのではと言う意見と地域住民の声も大事なため慎重にとの意見が出ました。

教育委員会からは、各学校の意見を聞いて、今後町長と話をして進めて

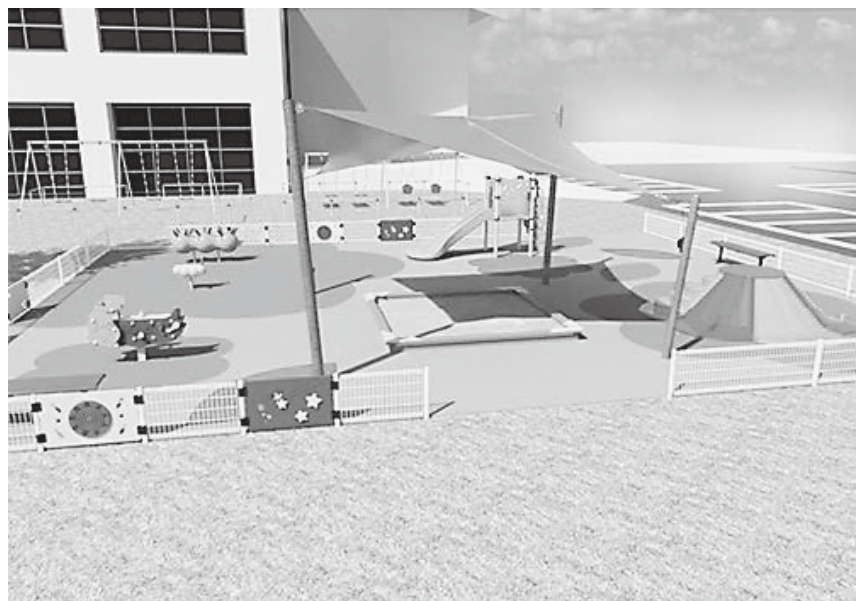
いきますとのことでした。

公園整備の

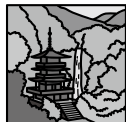
遊具のメンテナンス

体育文化会館横の公園整備で設置される遊具のメンテナンスにはいくらかかるのかとの質問に、

委託料一年あたり50万円程度、メンテナンスと別に補修、交換が5年に一回140万円程度かかるとのこと。公園の通路についても今後どうするか検討していくとのことでした。



体育文化会館横の公園(イメージ)



議員のデジタル化

対応を進める

**議会改革
特別委員会**

議会のデジタル

化対応について当局側はすでに課長会などでペーパーレスの会議を行っている」と事務局からの報告を受け、タブレット購入などの予算をできるだけ早く行う事となりました。しかし予算や決算などについては慣れるまではペーパーでほしいとの意見もあり、しばらくは併用で進めることとなりました。

また、議上への電子機器の持ち込みについては他の自治体の取り組みを調査してからとなりました。

続いて議員報酬について家庭を持つ若い世代が議員になれる報酬が必要、平成17年から変っていないので物価高騰分に見合うようにとの意見も出されました。報酬の問題はもっと資料も準備し調査を続ける事としました。



議場でパソコン等の利用を許可している議会もある。

ワークショップで

町民の意見を把握

**新庁舎整備
特別委員会**

6月15日の委員会では、町当局より町民ワークショップと、新築移転する場合の複数の候補地案の報告がありました。

ワークショップは、5月16日に町民19名が参加。「みんなで見つける！那智勝浦のいいトコ・直したいトコ」「みんなで決める！これからの役場で大切にしたいこと」の2つのテーマで、現庁舎の現状と課題、新庁舎に求められる機能や重視する点について、意見交換を行いました。

尚、候補地案の説明は非公開で行われました。

美瑛町議会へ親善訪問

令和8年7月7日から9日に友好都市提携を結んだ北海道美瑛町を訪問しました。友好親善というテーマ以外にも先進的な道の駅や宿泊税の取り



美瑛町の開拓に尽力した
田中儀太郎氏の碑



組み、オーバーツーリズム対策などの研修を受け、実り多き訪問・交流となりました。

色川小学校の5、6年が市場と議会を見学

社会科の学習で「暮らしと政治」・「水産業の盛んな地域」の学びの中で住んでいる町の議会でどのような話し合いをしているかを資料で学び実際に傍聴しました。水産業では漁協市場を見学し、机上の学びと現場での学びでより理解を深める学習となりました。



※裏表紙の写真提供：色川小学校

©山田鐘人・アベツカサ／小学館

色川小学校では地域の方々とのつながりを大切にした教育活動を進めています。自然や文化、産業について学ぶ「ふるさと学習」特に色川茶や米作りなど体験を通じて、地域住民の皆さんが講師や支援者として参加し、こども達の学びを支えています。ふるさとへの愛着と誇りを深め地域と共に成長することが当校の大きな特色です。

【色川小中学校 校長 山口 哲 先生】

YouTube



一般質問はこちら
【町ホームページ】

発行責任者

議長 加藤 康高

委員 勝山 則子

委員 松本 和彦

委員 西 太吉

委員 引地 稔治

副委員長 吾妻 正崇

委員長 藤社 和美

議会広報編集委員会

(藤社 和美)

議場ではタブレットで事前に考えてきた質問を堂々と議長に発し、そのたびに笑いが起こったり、うんうんと頷くこども達に大きな未来を感じました。

表紙の写真から